

## 生涯学習支援事業報告

事業の名称	東北大学オープンカレッジ 「杜のまなびや」	事業代表	川住 隆一
目的	地域社会に対する貢献の一環として、および、インクルーシブ教育の発信として、オープンカレッジを位置づけ、知的障害者への生涯学習支援を行う。また、受講生・企画運営スタッフ・講師が「学び」の意味を再考する場とする。		
対象者	知的障害のある学外受講生（以下、「学習者」とする） 東北大学在籍の学部生・大学院生（以下、「共同学習者」とする）		
内容	<p>（１）講義題目 「つたえる・つたわる」 実施日：平成 27 年 10 月 24 日(土) 担当講師：川崎 聡大先生(発達障害学専攻)</p> <p>【講義目的】 この講義では、受講者が他者と楽しくコミュニケーションする際に必要な視点について、体験的に考えを深めることが目的とされた。</p> <p>【講義構成】 はじめに担当講師から、楽しいコミュニケーションのために必要な視点が事例を通じて提示された。具体的には相手の受け取り方を観察しながら話すこと、同じ言葉でも使用する文脈や、イントネーションによって意味が変わってしまうことが受講者に伝えられた。最後に、もし 5 つしか言葉を話せない中で、他者と楽しくコミュニケーションをするとしたら、どんな言葉を選ぶか、というテーマで班ごとのディスカッションと発表を行い、担当講師が総括を行った。</p> <p>（２）講義題目 「音楽の教育って？」 実施日：平成 27 年 11 月 14 日(土) 担当講師：八鍬 友広先生(日本教育史専攻)</p> <p>【講義目的】 この講座では、我が国における音楽教育の歴史を知ること、または学校で教わってきた音楽を振り返ることを通して、学校で音楽を教えること及び、日常の中に音楽があることの意義について考えることを目的とした。</p> <p>【講義構成】 まず担当講師が受講生に対して、我が国における音楽教育の歴史について、特に我が国に音楽教育が導入された頃に扱われた</p>		

	<p>「歌」に焦点を当てて講義を行った。その後、受講生は3つの班に分かれ、班ごとに「音楽が何のためにあるのか」、「どうして学校で音楽を教えているのか」という問いについてディスカッションを行った。最後にディスカッションで出された意見を班ごとに発表し、担当講師が総括した。</p> <p>(3) 講義題目 「お金ってなんだろう」</p> <p>実施日：平成26年12月5日(土)</p> <p>担当講師：神谷 哲司先生(発達心理学専攻)</p> <p>【講義目的】 この講義では、貨幣が、なぜ用いられているのか、どのように使われるとよいのかについての講義を通して、マナー・リテラシーの向上が目的とされた。</p> <p>【講義構成】 はじめに担当講師より、なぜ何かを得るための手段として貨幣が用いられるのかについて、貨幣の特性という観点から講義がなされた。次に映像教材を視聴し、労働の対価として収入を得て、使用するという経済活動の流れについて確認がなされた。最後に、「カレーを作るために何をかうか」というディスカッションと発表が行われ、ニーズとウォンツの区別という観点から担当講師が総括した。</p>
<p>実施場所</p>	<p>東北大学文科系総合研究棟</p>
<p>スタッフ</p>	<p>川住 隆一 (東北大学大学院教育学研究科教授)</p> <p>八鍬 友広 (東北大学大学院教育学研究科教授)</p> <p>神谷 哲司 (東北大学大学院教育学研究科准教授)</p> <p>川崎 聡大 (東北大学大学院教育学研究科准教授)</p> <p>李 熙馥 (東北大学大学院教育学研究科博士研究員)</p> <p>永瀬 開 (東北大学大学院教育学研究科博士後期課程)</p> <p>松崎 泰 (東北大学大学院教育学研究科博士後期課程)</p> <p>広木 純 (東北大学大学院教育学研究科博士前期課程)</p> <p>鍋倉 康平 (東北大学大学院教育学研究科博士前期課程)</p> <p>太田 光 (東北大学大学院教育学研究科博士前期課程)</p> <p>鴻野美和子 (東北大学教育学部研究生)</p>

<p>受講生</p>	<p>学習者 6名：第1回6名、第2回5名、第3回4名                  共同学習者 12名：第1回11名、第2回5名、第3回7名</p>
<p>スタッフの活動概要</p>	<p>2015. 4.24 講師の決定と講義テーマ確認、研究テーマ確認                  2015. 5.26 講義内容確認、講師補助担当者との係りの決定、今後の作業スケジュールの確認、研究内容の確認                  2015. 6.16 各講師との打ち合わせ状況報告、講義日程、研究計画                  2015. 6.30 講師との打ち合わせ状況、募集要項、広報活動手段、研究計画                  2015. 7.14 講師との打ち合わせ状況、ポスターデザインの確認、チラシ配布のスケジュール、研究計画                  2015. 7.28 応募状況の確認、講師の要望確認、パンフレット配布依頼先、研究内容検討                  2015. 9. 1 応募状況確認、研究内容検討                  2015.10. 2 受講者応募状況、講師予定者との打ち合わせ状況、研究内容について                  2015.10.21 第1回講義準備の進捗状況確認、1回目講義アンケート内容の検討、共同学習者の参加状況の確認                  2015.10.24 <u>第1回杜のまなびや実施</u>                  2015.10.30 第1回授業アンケート結果の確認                  2015.11.11 第2回杜のまなび講師との打ち合わせ（講義内容確認、事前準備内容・役割分担・注意事項の確認）                  2015.11.14 <u>第2回杜のまなびやの実施</u>                  2015.11.25 第2回講義の振り返り、講義事後アンケート実施結果                  2015.12. 4 第3回杜のまなびや講師との打ち合わせ（講義内容確認、事前準備内容・役割分担・注意事項の確認）                  2015.12. 5 <u>第3回杜のまなびやの実施と振り返り</u>、「第3回講義後のアンケート」および「事後面接」について                  2016. 2.10 教育ネットワークセンター年報第16号への投稿論文内容に関する検討                  2015. 2.16 教育ネットワークセンター年報第16号への投稿論文内容に関する検討</p>

学習者の感想

講義についての感想（自由記述）（例）

<第1回目> 「つたえる・つたわる」

- ・難しかったです、楽しく出来ました。あっという間の2時間でした。
- ・皆さんおつかれ様でした。”伝える”という授業はとても楽しみにして来ました。今まで関西の先生にお会いした事がなかったので、ノリがとても場を和ませていただいたように感じました。ありがとうございました。
- ・前の仕事の時にこの講義をうけたかった。りようしゃさん（重度知的）の顔がうかんだ。

<第2回目> 「音楽の教育って？」

- ・夏季衛生唱歌を聞いて思った事は、春、秋、冬の衛生唱歌はあるのかなということです。
- ・音楽について今まであまり考えたことがなかったため何のために音楽はあるんだろうと考えるのはおもしろかった。今回人が少なかったので発言する機会は多かった。音楽に対する姿勢がみんな違って楽しかった。

<第3回目> 「お金ってなんだろう」

- ・いいお金のつかいかたおぼえてよかった。
- ・人によって、決められた金額で何を買うか、それをどう使うか、それぞれ違った考えを持っており、お互いに主張し合った上で話し合えたので良かった。

講義のアンケート結果

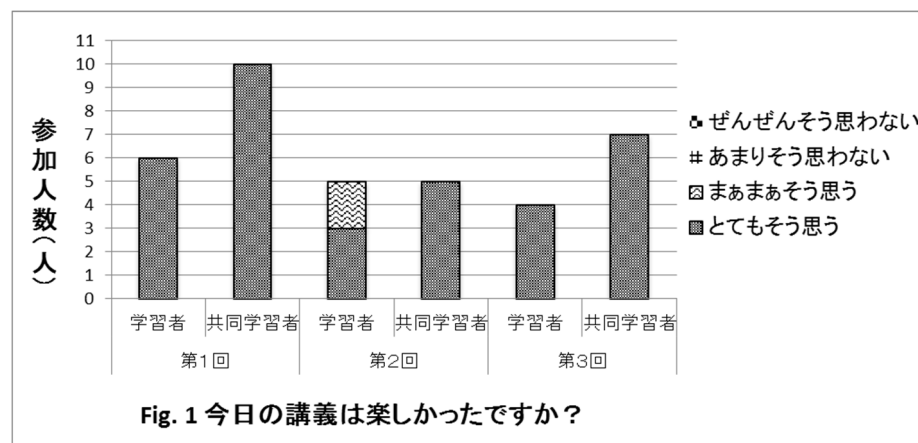
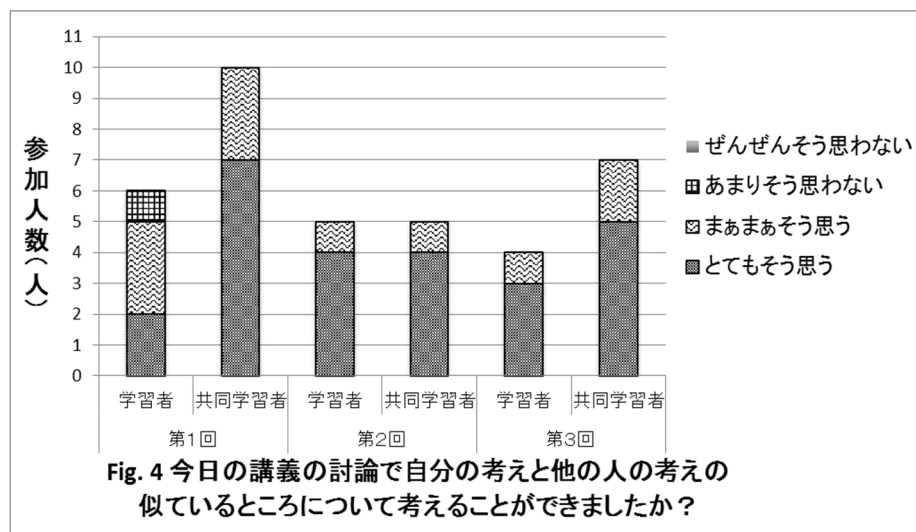
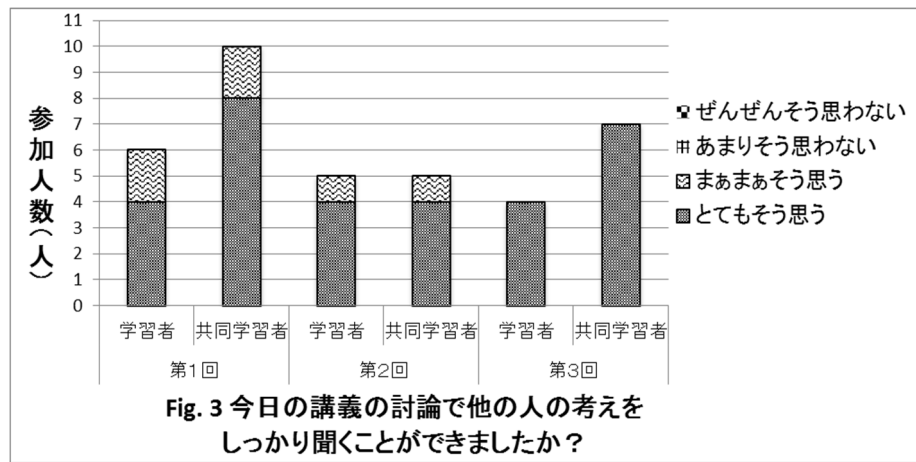
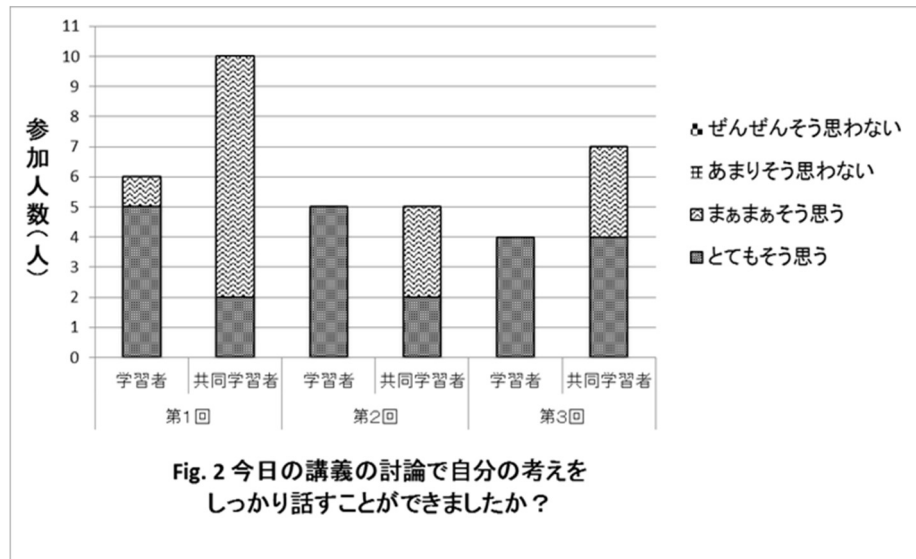
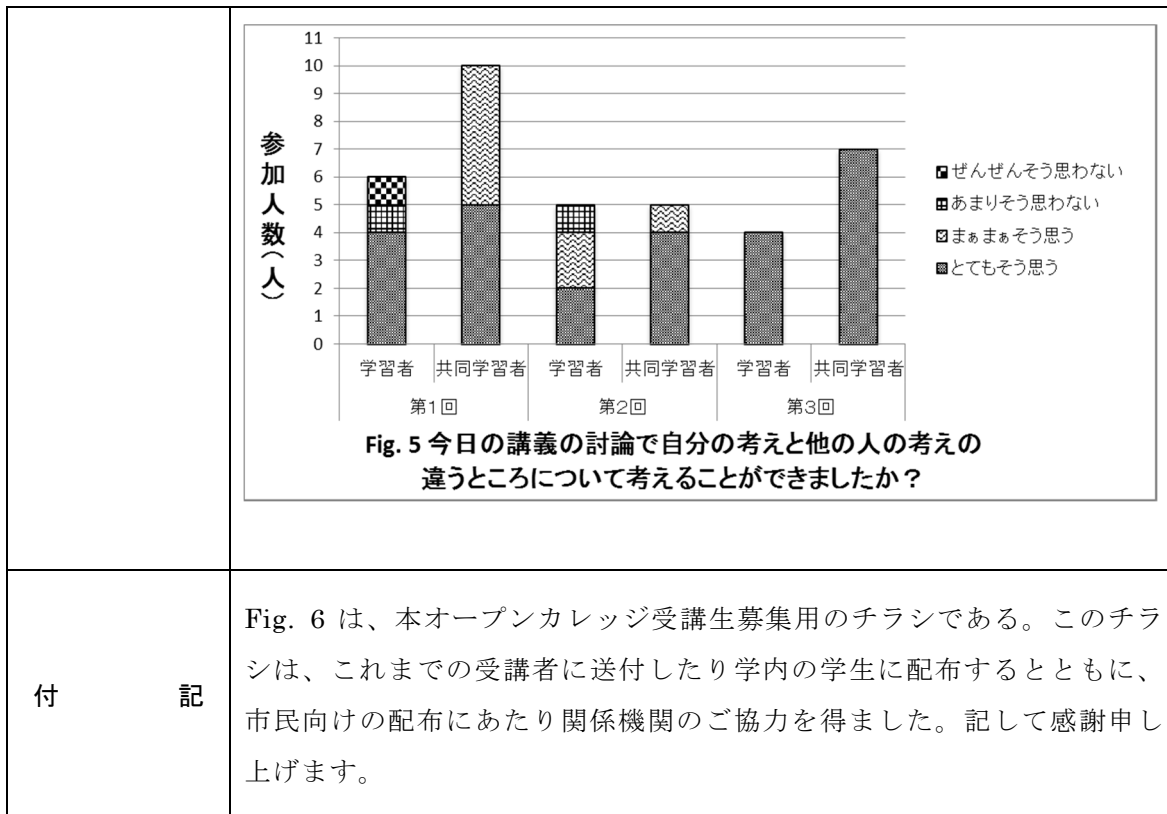


Fig. 1 今日の講義は楽しかったですか？





付記

Fig. 6 は、本オープンカレッジ受講生募集用のチラシである。このチラシは、これまでの受講者に送付したり学内の学生に配布するとともに、市民向けの配布にあたり関係機関のご協力を得ました。記して感謝申し上げます。

**2015年度東北大学オープンカレッジ 「杜のまなびや」受講生募集**

「杜のまなびや」とは、知的しょうがいのある方と東北大学の大学生・大学院生を対象とした大学公開講座です。東北大学の先生の講義を聞いて、みんなで考え、話しあい、ともに学ぼう！

**日時・内容**

- 第1回 10月24日(土) 14:00~16:20 川崎 聡大先生  
「つたえる・つたわる」  
あいての相手と楽しくコミュニケーションをとるためには、自分が「つたえたいこと」と相手に「つたわること」の違いを知ることが必要です。いくつかの場面やコミュニケーション機器を使って楽しく体感したいと思います。
- 第2回 11月14日(土) 14:00~16:00 八鐵 友広先生  
「音楽の教育って？」  
音楽は好きですか？人間にとって音楽とはなんなのでしょう？なぜ学校で音楽を教えているのでしょうか？そんなことを、一緒に考えてみませんか？
- 第3回 12月5日(土) 14:00~16:20 神谷 哲司先生  
「お金ってなんだろう」  
お給料をもらったり、買い物をしたり、私たちの生活にお金は大事なものです。この「お金」の不思議について、みんなでいろいろお話をしてみたいと思います。

**会場**：東北大学 文科系総合研究棟  
**定員**：15名 **参加費**：無料

**申込先**  
東北大学オープンカレッジ「杜のまなびや」事務局  
電話：022-795-6148 ファックス：022-795-6145  
メール：morinomanabiya@gmail.com  
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1  
東北大学大学院教育学研究科人間発達臨床科学研究室

**参加と申込の方法について**

- 参加費：無料
- 持ち物：筆記用具 (鉛筆・消しゴム)  
※3回目の授業は運動です。運動する格好で、お越しください。
- 定員：○ひらがなの読み書きができる 知的しょうがいのある方 15名 (高校生以上の方を募集します。)  
○大学生 (大学院生) 15名
- 募集期間：2014年8月31日(土)まで  
定員に達しますと、募集期間内でも募集を締め切る場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 申込方法：表に記した申込先に電話・メールにてご連絡いただくか、別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、郵便またはファックスにてお送りください。

**会場までの地図とバス**

【バス】  
1. 【東大】10分前より 仙台駅南口  
(仙台駅南口 バス乗り場 9番)  
【青葉区】15分前より 仙台駅南口  
【宮城野】15分前より 仙台駅南口  
2. 【宇宮】東北大学 川内キャンパス・蔵ホール前  
3. 【後森】4分ぐらいで 会場です

Fig. 6 「杜のまなびや」受講生募集用チラシ